

平成27年 第一回定例会

町長所信表明



湯浅町長 上山 章 善

本日ここに、平成27年第1回定例会を招集させていただきますところ、議員各位におかれましては、ご出席賜り厚くお礼申し上げます。

さて、まもなく新しい湯浅町の庁舎が完成いたします。

新しい庁舎は、隣接する消防新庁舎とともに、町民の生命と財産を守る「安心安全のまちづくり」の司令塔としてスタートいたします。

現在、国を挙げて地方創生の取組みがなされようとしていますが、湯浅町におきましても新庁舎完成とともに「湯浅町の新しい時代」が始まるうとしていきます。

新しい時代を迎えるにあたり、しっかりと腰を据えて、長期総合計画の見直しや「まち・ひと・しごと総合戦略」など、先を見据えた基礎作りを着実に進めていきたいと考えています。

少子高齢化や長引く不況により、依然、厳しい財政状況が続いておりますが、職員皆で知恵を絞り、汗をかき、これからの湯浅町の在り方を創造していく年となりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

また、来年の2016年は、町制施行120周年や湯浅まつり40周年、重伝建地区選定10周年な

ど記念すべき年になります。輝かしい年を迎えるにあたり、「誇れる郷土とともに創造 安心安全のまち 湯浅」のスローガンのもと、町民の皆さんと一緒にこれまでの歩みを振り返るとともに、これからの町の発展を願い、次世代への架け橋となるよう取組んでまいりたいと思います。

現庁舎は役目を終え、取り壊すこととなりますが、様々な湯浅町の歴史を刻んだ建物として町民の心のなかで、思い出として残ることになるでしょう。

現庁舎は、かつては有田地方の行政、経済、文化の中心として栄えた場所であり、約半世紀にわたって、町民に愛され、時代の変遷のなかで、人々の営みを見守ってきました。

庁舎は、5月に移転しますが、庁舎跡地を含む中心市街地につきましては、伝建地区と湯浅駅周辺とを結ぶ回遊ルートの整備など、歴史や文化を活かしたまちづくりを展開していきたいと考えます。



今年の秋には皆様ご存知のように和歌山国体が開催されます。湯浅町では軟式野球とスポーツ吹矢を実施する予定ですが、選手団や国体関係者など多くの方が来町される中で、他市町村に勝るとも劣らない町をあげての温かいおもてなしで歓迎し、印象に残るまち「湯浅らしさ」を存分に発信していきたいと考えています。

さて、本定例会に上程させていただきました案件は、議案34件であります。

まず、人事案件の「公平委員会委員選任の同意を求める件」につきまして、委員の竹島晴美氏が、6月7日をもって任期満了となりますが、適任者として引き続き選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

次に、「監査委員選任の同意を求める件」につきまして、人格、見識ともに高く、広く社会の実情に通じている榎木新治氏を新たに選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。榎木氏選任にあたり、この度、退任されます上田榮一氏には、永きにわたり監査委員としてご尽力されましたことに心から感謝申し上げる次第であります。

次に、「教育委員会委員任命の同意を求める件」につきまして、委員の松下瑞應氏が、5月8日をもって任期満了となりますが、適任者として引き続き任命いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

条例関係の主なものでは、歴史的な建造物や古くから伝わる祭りや行事等、湯浅固有の風情、情緒、たたずまいといった良好な環境いわゆる歴史的風致の維持及び向上を図り、湯浅の歴史的な魅力をより一層高めるための歴史的風致維持向上計

画推進協議会条例制定の件をはじめ、増大する社会保障費に対応し、介護保険制度の持続可能性確保を図るための条例改正や、宝栄湯や木材加工大型共同作業場などの指定管理のほか、消防庁舎移転に伴う湯浅広川消防組合規約の変更等の件があります。

次に予算関係であります。

平成27年度一般会計予算は、地方消費税交付金等で若干の増額があるものの、繰入金金の減少のほか、固定資産税の評価替えにより、歳入の主要な財源であります町税の減少が大きくなるなど、地方財政を取りまく状況は厳しさを増し、計画的な行政運営により財政の健全性を保ちつつ、持続可能な行政運営の基盤を確立することが求められています。

厳しい財政事情の中、経常経費の抑制を図りつつも、住みよい安心安全のまちづくりを進めるため、住民生活に直結する道路の改修費用や現庁舎の解体及び跡地の有効活用を図るための事業費などを計上し、予算編成いたしました。

今年の予算総額は、約54億6千万円です。昨年度と比べ約5億2千万円の減額となります。

これは、新庁舎関連事業の完了などのためであります。また、そのための町債などの歳入も減額となり、ほぼ例年の予算ベースに戻ったこととなります。

歳出の主なものとしては、先ほど申し上げました住みよいまちづくりを進めるための道路改修費用や現庁舎を解体し、跡地を観光レクリエーション施設として活用していくための事業費に加え、国が進める番号制度に対応するための費用、5年に一度行われる国勢調査に係る費用などを計

上させていただきます。

また、安心安全のまちづくりを進めるため、大雨により栖原地区に多大なご迷惑をおかけしました栖原ポンプ場につきまして、昨年計上しました事業認可関連費用に引き続き、施設の状態を把握し、予防的な補修等を着実に進めるための計画策定費用などを計上しております。

まちづくり関係といたしましては、湯浅の歴史的な魅力を高め、歴史文化を活かした活力あるまちづくりを計画的に進めるための費用を計上しております。

次に教育関係予算としましては、湯浅町が軟式野球及びスポーツ吹矢の開催地となっております紀の国わかやま国体実施に係る費用などを計上しております。

一般会計の他、国民健康保険事業特別会計を含む7特別会計におきましてもそれぞれ年間経費を見積り、新年度予算を上程させていただいております。

次に平成26年度一般会計補正予算ですが、国の交付金事業を活用してのプレミアム付商品券や移住促進、子育て支援、まちおこしに係る費用などを計上させていただきました。

その他の主なものでは、退職者にかかる退職手当特別分や地籍調査結果のとりまとめに必要な経費などを計上しております。

このほか、特別会計においても必要に応じ、補正予算を上程させていただきました。

各案件の詳細につきましては、関係課長から説明させていただきますので、議員各位にはご審議のうえ、可決賜りますようお願い申し上げます。